

# FD教育セミナー

## 「e-ラーニングについて学びましょう」

日時:平成23年12月13日(火)、17:30~19:00

場所:北第2講義室

講師:小松川 浩 教授

所属:千歳科学技術大学 総合光科学部

グローバルシステムデザイン学科

概要:e-ラーニングとはどのようなものか、その内容、使い方、作り方など、基礎的な内容の講演をお願いしています。本学でも一部の教員はすでに利用しており、e-ラーニングを自身で作成し、活用する設備が整っているところです。今回のセミナーでe-ラーニングに関する理解を深め、e-ラーニングの利用を考える機会にさせていただけると幸いです。千歳科学技術大学とは、文科省大学連携支援事業(平成20~22年度)で連携し、現在も大学院修士課程で共通カリキュラムが選択科目としてあります。

毎日新聞  
平成23年 9月3日(土)

### 被災地の授業遅れ支援

#### 全国30大学「eラーニング」

東北各地の大学は震災で校舎が使えなくなった。関東でも多くの大学が計画停電などの影響で新期のスタートを日に遅せた。大学側は緊急対策を講ずるための休みの遅れを遅らされ、e-ラーニングを積極的に導入している大学が支援に乗り出した。

支援の柱は、加盟大学がこうした大学に講義の映像テキスト、演習問題などの教材を提供、教材をクラウドと呼ぶネットワークで共有する。

1 教材の提供  
2 教材の集約・共有  
3 学生それぞれが認定番号を持ち、アカウントを持って教材を利用

#### 自宅で受講できる 講義映像など提供

事務局 千歳科学技術大学 教員派遣も検討

日比、広島市でオンラインシステム作りは二フティ(東郷、住商情報システム)同、住商情報システム(同)を民間企業が協力した。

教員が既にこのシステムの導入を試行している。そのうち石巻専修大(宮城県)石巻市は授業を補充するために使い、夏休み中、学生にe-ラーニングを利用する。また、東北ではe-ラーニングの普及を進めている千歳科学技術大の小松川教授(左)＝北海道千歳市で

東日本震災の影響で授業のペースが滞っている大学を支援しようと、全国30大学が加盟する「大学e-ラーニング協議会」(会長、岡山大学)が、インターネットを使って学生が自宅でも受講できる講義の映像などの無償提供を始めている。ノウハウのない大学は、加盟大学の教員が利用法の指導に動くことも検討している。

東北各地の大学は震災で校舎が使えなくなった。関東でも多くの大学が計画停電などの影響で新期のスタートを日に遅せた。大学側は緊急対策を講ずるための休みの遅れを遅らされ、e-ラーニングを積極的に導入している大学が支援に乗り出した。

支援の柱は、加盟大学がこうした大学に講義の映像テキスト、演習問題などの教材を提供、教材をクラウドと呼ぶネットワークで共有する。

1 教材の提供  
2 教材の集約・共有  
3 学生それぞれが認定番号を持ち、アカウントを持って教材を利用

日比、広島市でオンラインシステム作りは二フティ(東郷、住商情報システム)同、住商情報システム(同)を民間企業が協力した。

教員が既にこのシステムの導入を試行している。そのうち石巻専修大(宮城県)石巻市は授業を補充するために使い、夏休み中、学生にe-ラーニングを利用する。また、東北ではe-ラーニングの普及を進めている千歳科学技術大の小松川教授(左)＝北海道千歳市で

小松川教授